

# 令和5年度 遠野市立上郷小学校 働き方改革アクションプラン

遠野市立上郷小学校では、「遠野市立学校教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により学校における働き方改革を推進します。

## 現状

- ◆ 時間外在校等時間が月 45 時間以上の人が 11 人中 5 人いる。
- ◆ 小規模校により教職員一人当たりの分掌の業務が多くなっている。
- ◆ 週 1 回のノー残業デーが取れる人と取れない人がいる。



## 目指す姿

- ◆ 教職員が自分の働き方の見直しに取り組んでいる。
- ◆ 管理職が適切なマネジメントを行っている。
- ◆ 業務改善によりゆとり時間が確保できている。

## 働き方改革の重点取組

### 取組① 会議時間の削減

- ◆ 職員会議のタイムテーブルを明記することにより、会議時間の管理に努める。

### 取組② 業務改善の推進

- ◆ 職員会議等で行事や分掌の反省を行うことにより、業務の見直しを図る。

### 取組③ 勤務時間の適正管理の実施

- ◆ 退庁時間の可視化、時間外在校等時間の個票により意識改革に努める。

具体的成果目標	関係する重点取組
目標① 時間外在校等時間の年 360 時間以上の教職員を 2 人にする	②、③
目標② 教職員全員が月に 1 回以上 17 時前退庁の日を設定する	③
目標③ 職員会議の実施時間を 1 時間以内（2 ヶ月提案の場合は 2 時間以内）にする	①、②